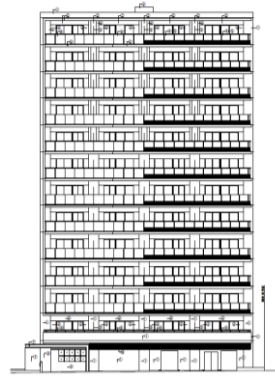


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ガーラレジデンス湘南台 新築工事	階数	地上13F
建設地	藤沢市円行二丁目20番5,17,67	構造	RC造
用途地域	準工業地域、法22条区域	平均居住人員	96人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年2月 予定	評価の実施日	2024年8月1日
敷地面積	1,616㎡	作成者	株式会社オームラ建築設計
建築面積	358㎡	確認日	2024年8月1日
延床面積	3,589㎡	確認者	株式会社オームラ建築設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (92 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 91% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 91%

④上記+ 91%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	湘南台駅より徒歩15分の準工業地域に13F・RC造の共同住宅を計画した	その他 特になし
Q1 室内環境	建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用した	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー	BEI=0.8、LED照明設備を採用した	LR3 敷地外環境 光害対策として、「照明率の高い照明器具を採用し、照明率が高くなる設置方法を検討している」尚、広告物照明は行っていない
Q2 サービス性能	空調・給排水配管は、耐用年数の長い材料を採用した	
LR2 資源・マテリアル	躯体と仕上げ材が容易に分別可能なLGSを採用し、部材の再利用可能性向上への取組みとした	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される